

Q. あなたが日常生活で使っている水は？（8 択）

『ご飯は水道水で炊く』は約5割
『飲用には浄水器を通った水を使う』は34.5%

日常生活には水を使うさまざまなシーンがあります。水の用途別に、実際にどのような水を使っているのかを聞きました。

取り上げた水の用途は、①水をそのまま口に入れる「飲用」、②加熱する「炊飯」、③加熱して味付けすることが多い「調理」、④個人のこだわりが反映されやすい「コーヒー・紅茶をいれるとき」、⑤「食器洗淨」の5つ。

その結果、「食器洗淨」「調理」「炊飯」については、蛇口から出た『水道水』をそのまま使うという人が多数派でしたが、「飲用」「コーヒー・紅茶」については『浄水器を通った水』を使うと答えた人が1位でした。

以下の表は水の用途別に、“水道水派”と“浄水器派”の比率を抽出比較したものです。

* 5つの使用目的別の詳細は次ページ以降参照

■用途別の“水道水派” vs. “浄水器派”

	水道水派 (a)	浄水器派 (b)	差 (a - b)
①飲用に使う水	25.1%	<u>29.4%</u>	△4.3%
②炊飯に使う水	<u>50.8%</u>	35.9%	14.9%
③調理に使う水	<u>53.1%</u>	33.7%	19.4%
④コーヒー・紅茶に使う水	34.1%	<u>36.3%</u>	△2.2%
⑤食器洗淨に使う水	<u>94.9%</u>	1.4%	93.5%

①飲み水として使う水

トップは『浄水器』で3割弱、『水道水』は約25%に止まる

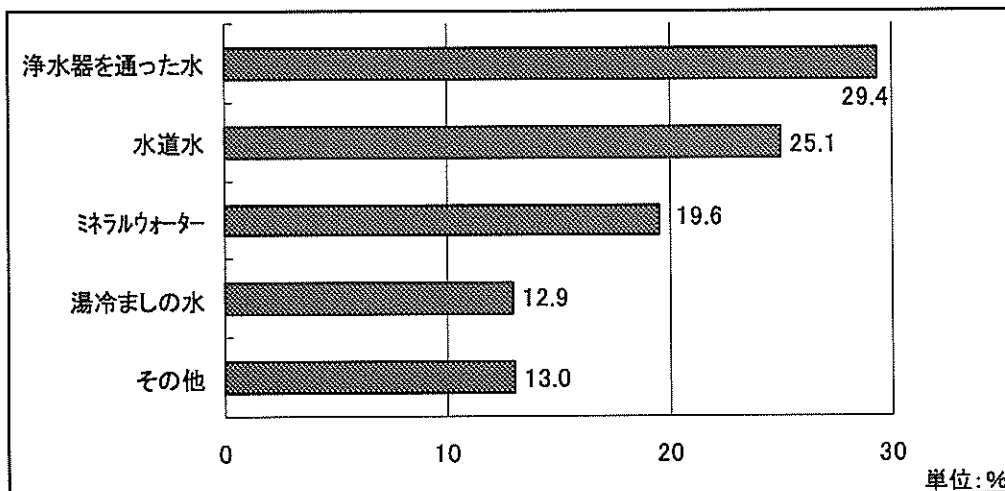
水そのものの風味や安全性がもっとも気になるのが「飲用の水」。

全体では、1位は『浄水器を通った水』で29.4%でした。以下、『水道水』（25.1%）、『市販のミネラルウォーター』（19.6%）、『湯冷ましの水』（12.9%）と続きました。

居住地別の比較では、中京圏では『水道水』が1位（35.2%）でしたが、東京圏・大阪圏では『浄水器』を下回っています。特に東京圏では、『浄水器』が32.8%に対して『水道水』は21.3%と10ポイント以上の差がつかしました。

また性別比較では、『水道水』を飲み水として使っている人の比率は男性29.0%に対して女性21.0%と8ポイントの差が出ました。

■飲用に使う水（99年／全体）



■飲用に使う水：トップ3の地域別・性別比較

	全体	東京圏	大阪圏	中京圏	男性	女性
水道水	25.1%	21.3%	22.6%	35.2%	29.0%	21.0%
浄水器	29.4%	32.8%	29.0%	23.0%	27.4%	31.5%
ミネラルウォーター	19.6%	20.1%	22.6%	15.6%	20.6%	18.5%

② ご飯を炊くときに使う水

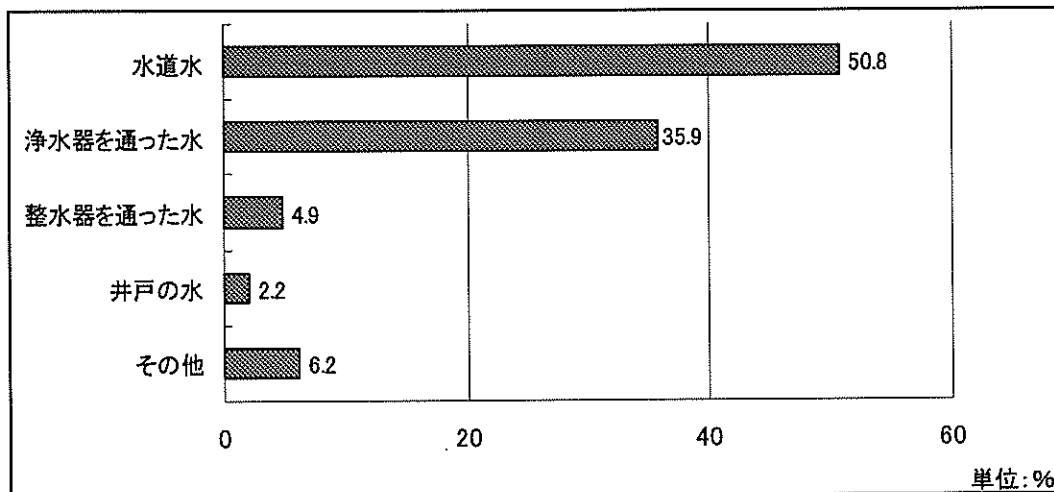
全体では『水道水』が50.8%でトップ

居住地別では、大阪圏44.4%に対して中京圏67.2%と大きな差

日本人の主食である米の調理に使う水について聞いたところ、全体では『水道水』（50.8%）と『浄水器』（35.9%）にほぼ二分される結果になりました。

居住地別に見ると、東京圏・大阪圏では“水道水派”は半数以下でしたが、中京圏では67.2%に達しており大きな地域差がでました。

■ 炊飯用の使う水（99年／全体）



■ 炊飯に使う水：“水道水派” vs. “浄水器派”の地域別比較

	全体	東京圏	大阪圏	中京圏
水道水	50.8%	45.9%	44.4%	67.2%
浄水器	35.9%	39.8%	41.9%	22.1%

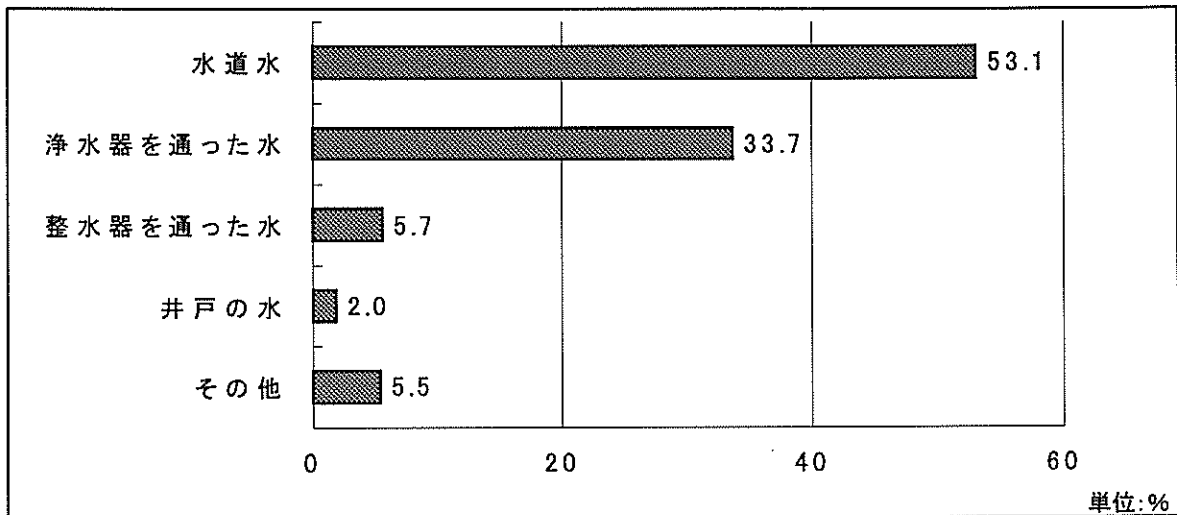
③お料理に使う水

『水道水』が53.1%でトップ

茹でる、蒸す、煮る……お料理に水は欠かせません。加熱に加えて味付けが前提の調理用の水について聞きました。その結果、1位は『水道水』で「炊飯用の水」をわずかに上回る53.1%でした。

居住地別の比較では、『水道水』を使っている人の比率が東京圏・大阪圏では5割以下なのに対して中京圏では68.0%と「炊飯用の水」と同様の傾向でした。

■調理用の水（99年／全体）



■お料理に使う水：“水道水派” vs. “浄水器派”の地域別比較

	全体	東京圏	大阪圏	中京圏
水道水	53.1%	48.0%	48.4%	68.0%
浄水器	33.7%	38.1%	39.5%	18.9%

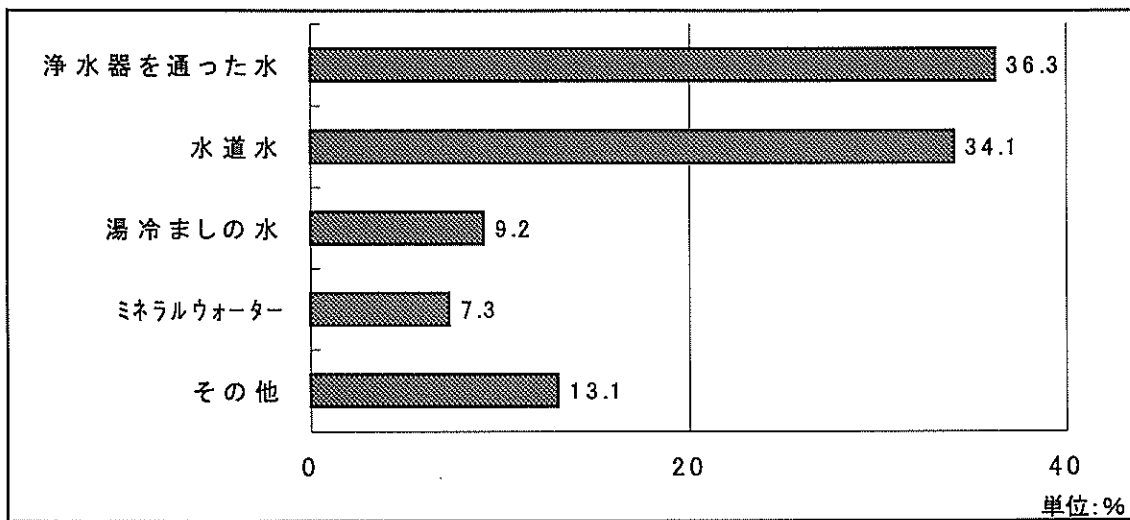
④ コーヒー・紅茶をいれるときに使う水

『浄水器』がトップで 36.3%、東京圏では 4 割以上が“浄水器派”

全体では『浄水器を通った水』（36.3%）が『水道水』（34.1%）をわずかに押さえて 1 位でした。3 位の『市販のミネラルウォーター』は 7.3% に止まっており、コーヒー・紅茶に関しては『浄水器』と『水道水』にほぼ二分されています。

居住地別比較では、“浄水器派”が東京圏では 41.8% に対して中京圏では 25.4% と 15 ポイント以上の差がありました。また性別比較では、『水道水』を使うと回答した人が男性 39.7% に対して女性 28.2% と 10 ポイント以上の差が出ました。

■ コーヒー・紅茶用の水（99 年／全体）



■ コーヒー・紅茶用の水：“水道水派” vs. “浄水器派”の地域別・性別比較

	全体	東京圏	大阪圏	中京圏	男性	女性
水道水	34.1%	29.9%	29.0%	47.5%	39.7%	28.2%
浄水器	36.3%	41.8%	36.3%	25.4%	32.9%	39.9%

⑤食器洗浄に使う水

さすがに『水道水』がトップで94.9%

直接水を口にすることのない食器洗浄については、さすがに『水道水』が94.9%を占めて圧倒的多数でした。居住地別、男女別、年代別に見ても、いずれも9割を超えていました。

■食器洗浄用に使う水（99年／全体）

